

Column 知財の国際舞台から

Vol.11 「何の略?」

WIPO PCT 国際協力部部長 夏目 健一郎

1. PP...

「ピー・ピー・エ・・・」という出だしを聞いたら何を思い浮かべるであろうか。流行からは程遠いところにいる小生は、ピー・ピー・エまで聞いて「ピー・ピー・エイチ」(PPH: Patent Prosecution Highway, 特許審査ハイウェイ)を思い浮かべてしまったが、世の中のトレンドは違ったところで動いていた。その日、耳に入ってきたのは(ピー・ピー)「エイチ」ではなく、(ピー・ピー)「エー」、「ピー」と続いた。PPAPである。そう、アメリカのヒットチャート、ビルボードにトップ 100 入りした中で「1 曲の長さが最短」の楽曲としてギネス認定¹まで受けたピコ太郎氏の「ペンパイナッポーアッポーペン」である。

2. ネットで情報発信

世界各地で人気という PPAP の動画をインターネットで見てみた。確かに耳に残る何ともいえない曲である。また世界中で多くの人がいるバージョンでカバーしている。世界でこれだけ受けていると、同じ日本人として純粋に嬉しくなってしまう。なぜ爆発的な人気になったのかという分析はさておき、技術の進歩により動画投稿サイトなどのインターネット上の

メディアを使って世界に情報を発信することがきわめて容易になっている。

3. WIPO も例外ではなく

WIPO はエンターテイメントを提供する組織ではないものの、PCT、マドリッド、ハーグに代表されるグローバルな知的財産サービスをユーザに提供するという意味においては、サービス業であるといえる。WIPO の提供するサービスの魅力をどうやったらより効果的に伝えられるのか、WIPO の活動をどうすればより多くの人に知ってもらえるのか、もっと分かりやすく伝えられるのか、という点は永遠の課題ともいえる。

WIPO のウェブサイトは情報は豊富に掲載されているものの、それがどこにあるか分かりにくいという声がしばしば聞かれた。これに対して少しでも分かりやすいページをということで、ウェブサイトのデザインも何度か修正された。現在は随分とすっきりしたデザインである。

また今は種々の情報はウェブサイトを訪れるだけではなく、ソーシャルメディアを活用してアクセスされる。ウェブサイトだけでは世界

中の多くの人に情報を届けることはもはやできない。したがって WIPO も Facebook、Twitter、YouTube に Flickr にアカウントを持ち数々の情報発信をしている。余談であるが、勤務時間中にソーシャルメディアにアクセスすることは業務上必要ないということで、WIPO の執務室からはこれらのメディアに WIPO のアカウントを含めてアクセスができない。また、ニュースレターと称するメールマガジンも発行している。ちなみにこのニュースレターは一般的なものから PCT、統計といった特定の分野のものまで何と 23 種類も発行されている²。

出版物も然りである。WIPO は統計、分析などの情報を発信しているが、実際に発行される冊子はとても多くのデータが盛り込まれることが少なくない。豊富なデータはそれ自体有用であるものの、それを読みこなすのは必ずしも容易ではない。そこで、最近では年次報告などにおいてハイライトを視覚化して一枚にまとめたものを並行して作る場合が増えてきた。各国政府機関の年次報告書などでも見られるようになってきているインフォグラフィックスと呼ばれる手法である³。

2016 年の総会に合わせて「3 分で分かる WIPO」(WIPO in Three Minutes)という短い

Ken-Ichiro Natsume

日本国特許庁にて審査官、審判官としてエレクトロニクス、コンピュータ関連の審査、審判業務に携わる。その間、カリフォルニア工科大学客員研究員、特許庁国際課、総務課、調整課審査基準室、外務省経済局、在ジュネーブ国際機関日本政府代表部などにおいて、特許行政、国際交渉にも従事。2012 年に WIPO 日本事務所所長に就任し、2014 年 4 月から現職。

動画を作成した。残念ながら日本語は国連の公用語ではないので、日本語版は無いが、WIPO をコンパクトで紹介しているので、お時間のあるときにぜひご覧になっていただければと思う⁴。

WIPO の発する情報はもちろん「紙」に印刷されたものもあるが、電子的にサイバースペースで発信される情報がますます増えており、今後も各種のメディアが活用されていくことは間違いない。将来、WIPO アプリが開発されスマートフォンから国際出願が簡単にできる日が来るかもしれない。

4. PPAP

WIPO では仕事の後に同僚と一杯飲みに行く文化はあまり無く、同様に、忘年会、新年会を居酒屋で行うということもない。したがって、日本人だからといって宴会の出し物として PPAP をみんなの前でやらなくてはならないような場面は無いのでほっとしている。

¹ http://www.guinnessworldrecords.jp/news/2016/10/ppap-pen_pineapple_apple_pen_guinnessworldrecords

² これら各種のニュースレター(無料)は <https://www3.wipo.int/newsletters/en/> から配信の申込みが可能。

³ 例えば http://www.wipo.int/export/sites/www/ipstats/en/docs/infographics_systems_2015.pdf では国際特許出願の 2015 年の傾向を一枚にまとめて視覚化している。

⁴ http://www.wipo.int/pressroom/en/news/2016/news_0009.html から直接アクセスするか、WIPO three minutes とサーチエンジンで検索すればヒットする。